



Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川亨樹

出席報告：会員 74名 出席 63名 出席率 85.14% 前回出席率 82.43% 修正出席 67名 確定出席率 90.54%

四つのテスト

- ㊦ 真実かどうか？
- ㊦ 好意と友情を深めるか？
- ㊦ みんなに公平か？
- ㊦ みんなのためになるかどうか？

会長報告

川村徳男君

1. 先週のクリスマス家族会は、親睦活動委員会並びにS・A・Aの皆さん、大変ご苦勞様でした。昨年も、一昨年も、その前も、その年その折に、今年のクリスマス家族会はすばらしかったな、と感じてまいりましたが、本年もまた、今までにない多くの方々のご参加があって、和やかに、ご家族の皆様からも喜んでいただけましたようで、会員の皆様のご協力を心から感謝申し上げます。
2. たら汁会にP・GとGをご招待申し上げるということで、作田P・G、田中P・Gと斎藤Gにご招待状を差し上げましたところ、作田先生と田中先生から早速ご返事がまいりました。お二人とも奥様ご同伴でおいでいただけるようで、大変喜んでおられるご様子が文面に溢れております。また、斎藤先生もおいでになりたいご意向のようです。なお、お客様がご夫人ご同伴ですので、迎える私も会員の方も奥様もご出席にしたらどうかと考えております。
3. 地区の青少年交換小委員会から連絡があり、アメリカへの派遣は12月中に予備登録をするようにということですので、大変急ですが、皆さんの家族や知り合いで希望者がありましたら早速申し込まれるようお願いいたします。
4. 次の例会までの行事

(1) ロータリー関係

来週の火曜日は元旦に当たりますので例会はございません。従って次の例会は1月8日になりますが、新年の第一例会ですから、S・A・Aでは恒例によって、ご神酒と特別料理を予定しているそうです。車はご自分で運転なさらないようにして出席して下さい。

また、午前11時から定例の理事会を開催しますのでメンバーの方はよろしくお願ひします。

(2) 一般の行事

21日から1月10日まで年末年始の交通安全県民運動が展開されます。事故にあわないよう、事故を起こさないように気をつけて下さい。

以上で通常の会長報告を終りますが、今日は本年の最後の例会ですので、一言ご挨拶を述べさせていただきます。

私の会長の年度も、会員の皆様の温かい友情に支えられて前半を終ろうとしております。半年を省りみますと、各委員会が、鶴岡ロータリークラブの輝かしい歴史の上に立って、更に新しいところに目をつけ、発想を加えて、活動計画を着々と実行に移していただいております。また、本年度の二本の柱、即ち青少年の健全育成と相互の親睦も活発な諸活動を展開しております。心から感謝を申し上げますと共に、新しい年に入ります残り半年も、よろしくお願ひ申し上げます。

庄内空港の建設を推進しましょう

どうぞ皆様良い年をお迎え下さい。

幹事報告

○台中港区R.C.よりの会報到着。

ゲストスピーチ

バスケットと私

温海高バスケットボール部監督 須田 裕さん



略歴

- 鶴岡南高卒業後、昭和45年日体大卒。
- 鶴南のバスケットのコーチを経て、昭和51年より現在に至る。
- その後、昭和52年県大会出場（1回戦敗退）

- 昭和54年NHK杯決勝で日大山形に敗れる。
- 昭和55～56年 3回戦で敗れる。
- 昭和58年 準決勝で日大山形を敗り、決勝で山形東に敗れる。
- 昭和59年 第8回NHK杯で日大山形を69-43で下し初優勝、東北大会に出場予定。（60年2月）勝つチームをつくる為には

- (1) 選手の生活指導、しつけが技術より最優先する。
（勝つにふさわしいチーム、ふさわしい子ども達が勝って欲しい）その良い例は、昨年の福島大会で前年の優勝チームである日大山形の旅館での態度と温海高チームの態度にその差が現われた。又食事一つにしてもいやな食事、いやな事、つまりムダな事をさせ、それに耐える気持ちを持たせる事がバスケットの技術を教える以前の問題である。
- (2) 生徒は楽な方に動きたがるもので、楽な方にやらない方法を心掛けている。そして練習は厳しいもので、楽なものではないと教えている。試合中にベンチで大きな声を出すのは、集中力が乱れる時があり、選手にハッと気づかせる為でもある。又

- 田中前ガバナー、作田先生より1月22日のたら汁会出席のご返事の手紙が参っております。
- 元交換学生ジェームス・グリズ君よりクリスマスメッセージが参っております。

練習中に大きな声を出せるのは、日頃レベルの高い練習をしている生徒であり、試合中に出来る生徒はそのまま社会生活にも適用すると思っております。

- (3) 生活指導、しつけとバスケットの高度な技術を教えた後は、子どもの自主性・選択をさせる能力の開発（まずやらせて、そして選ばせる）が、スポーツにも要求される時代である。

私の哲学としては、

- 高校生にはプロはいらない。
- ムダな事でもムダではない。
（ムダな事をさせる）

以上が私の信条です。

スマイル

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 佐藤英明君 | 電々法案成立を祝して。 |
| 川村徳男君 | 半年間を役員として無事終了して。 |
| 迎田稔君 | |
| 山口徳之助君 | |
| 丹下誠四郎君 | ヒゲについて。 |
| 三井健君 | クリスマス例会が無事終了の為
（親睦委員として） |

ビジター

- | | |
|---------|--|
| 余目R.C. | 佐藤孝二郎君 |
| 鶴岡西R.C. | 八幡慶二君・長野正彦君
菅原年雄君・加藤重郎左エ門君
（今週の担当者 福島三郎） |